

たからもの

明石市立大久保北中学校 第1学年
学年通信 第9号
令和3年5月28日(金)

テストのあとこそ大事!! ~しっかり復習を!~

中間テストが終わりました。やれやれホッとしているかな? テスト勉強の取り組みが約10日間ありましたが、実際のテストでその成果を発揮できましたか? 10日間の取り組み時間を有効に使えた人は、かなり手応えがあったのではないのでしょうか。

中学校入学後初めての定期テストを体験しましたが、今後も続きます。今回の取り組みがどうであったかをしっかりと振り返り、6月末の期末テストに生かしていきましょう。その方法の一例を紹介するので、参考にしてください。

◆答案用紙が返されたら…

点数だけ見て「よかった」「悪かった」だけでは
まず伸びませんよ。答案をフルに活用すべし!!

- ① 授業での解答、解説をよく聞き、まちがったところをきちんと直します。
- ② なぜまちがったのかをしっかりと理解します。
- ③ 家庭学習(毎学など)で、テストをやり直します。(50分間)
- ④ 自己採点し、得点を記録します。本番より上がればよし。これを、何回か繰り返します。得点が上がっていくはず。

★ テストのたびにこの取り組みをします。また、授業などでの小テストでも習慣づけると効果的です。

地道にコツコツと、くり返し取り組むことが学力をつける最良の方法です。一夜漬けで覚えた知識は、一時的には効果がありますが、本当の学力にはなりません。

やはり、**コツコツ、いっぱいほ**・・・です。

「・・・人の能力はそれほど差のあるものではない。

だから成る成らぬはその忍耐と努力を続けるかどうかにある。」

考查の記録について~保護者のみなさまへ

来週月曜日に『考查の記録』というファイルを配布します。中間考查、期末考查、実力考查の各教科の点数、学年内での順位、平均点などの情報が記載された個人票をファイルリングするためのものです。ただ点数、順位に一喜一憂するだけではなく、「今持っている力をいかに伸ばしていくか」を考える材料だと考えています。

ご家庭でも、ご確認いただき今後の学習の取り組み方へのアドバイスや励ましの一言をお願いしたいと思います。

37回生 学年集会

5月25日(火)に初めての朝の学年集会がありました。学年集会はHR委員が中心となって集会の準備を行いました。集会での発表原稿の作成、入場指示、司会進行、そして退場までを自分たちで行います。

今回の作文は【中学生になって感謝したこと】。教育実習生の河島先生が考えてくださったテーマでした。発表の順番にあっていた人たちは先週、原稿用紙に作文を書き、担任の先生のアドバイスをもらっていました。しっかり準備して臨んだつもりでも、いざ集会でみんなの前に立つと緊張して思うように話せなかった人もいると思います。「人前で話す」ということはとても大変ですね。こういった経験を積み重ね、中学校生活以外の場でも(例えば高等学校入学試験の面接など)、自分の考えを相手に伝えられるようになっていましょう。



★★毎学終了★★

~5月27日

3冊目…⑤

2冊目…⑤

1冊目…①

②

③

④

⑤

①

③

⑥

①

④

⑦

①

②

④

⑤

②

⑤

②

⑤